

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

誠実をモットーに、新しい価値の創造を通じて、豊かな社会づくりとみんなの幸せをめざす

連結経常利益
145億円

ROE
10.0%以上

ROIC
6.5%

自己資本比率
21%以上

2 中長期の経営戦略

1. 収益力の強化・投資

トレードビジネスを基礎とした事業投資、成長性高いSX新規事業に積極投資。自動車・半導体・資源リサイクル分野を重点に3年230億円（DX・IT関連30億円含む）を計画

3. サステナビリティ経営

社長を最高責任者とする委員会で重要課題に取り組み。2025年4月にサステナビリティ経営推進室新設し、機会とリスク両面で活動強化

2. 商社機能の強化

DX推進で企業価値向上を目的とし、既存ビジネス見直しと顧客視点の価値創出。生産性向上とワークスタイル変革、DX人材育成を推進

4. 人的資本経営

主体性ある人材育成と多様性尊重。望むキャリア実現環境を整備し、公正評価と適正配置によりエンゲージメント向上で競争力強化

3 対処すべき課題

① 世界経済の不確実性

- ・米国関税政策の影響予測困難。市場・顧客ニーズへの柔軟・迅速対応が課題

② 事業ポートフォリオ転換

- ・カーボンニュートラル・脱炭素化への対応拡大
- ・省人化・サプライチェーン再構築・多様化への対応
- ・地産地消等ビジネスチャンスの捕捉

③ 資本収益性向上

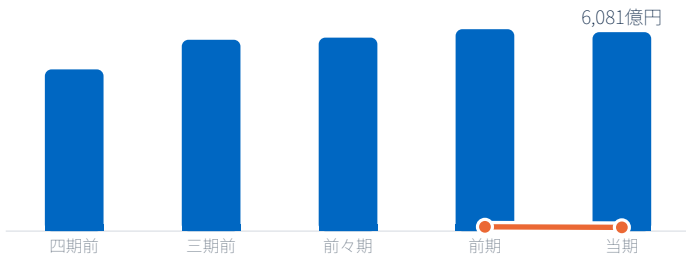
- ・PBR1倍越え未達成。ROIC経営推進による高収益体質構築が必要

面接で使えるポイント

- ・KOBELCOグループ中核商社として、3年230億円投資で自動車・半導体・資源リサイクル分野を重点成長領域と位置付けてい…
- ・2025年4月サステナビリティ経営推進室新設し、脱炭素化やサプライチェーン多様化といった社会課題解決と事業成長を同時追求…
- ・ROE10%以上達成に向けたROIC経営推進で、資本効率性を重視した経営体質への転換を目指している

証券コード 8075

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
6,081億円営業利益率
1.9%財務健康度
27点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 61.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
974万円

卸売業内 27位/282社

平均年齢
39.3歳

卸売業内 240位/283社

平均勤続
14.3年

卸売業内 121位/282社

女性管理職
4.6%

卸売業内 137位/209社

男性育休
121.4%

卸売業内 6位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

